

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 6 部門第 1 区分
【発行日】 令和 6 年 10 月 8 日 (2024.10.8)

【国際公開番号】 WO2023/145788
【出願番号】 特願 2023-576956 (P2023-576956)

【国際特許分類】

G 0 1 N 3 3 / 5 3 (2 0 0 6 . 0 1)

G 0 1 N 3 3 / 5 4 3 (2 0 0 6 . 0 1)

G 0 1 N 3 3 / 5 6 9 (2 0 0 6 . 0 1)

10

【 F I 】

G 0 1 N 3 3 / 5 3 N

G 0 1 N 3 3 / 5 4 3 5 4 5 A

G 0 1 N 3 3 / 5 4 3 5 2 1

G 0 1 N 3 3 / 5 6 9 F

【手続補正書】

【提出日】 令和 6 年 8 月 5 日 (2024.8.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも H. スイス外膜画分、または外膜画分に含まれる蛋白質および抗 I g 抗体を含む、被験体由来の検体の H. スイス外膜画分、または外膜画分に含まれる蛋白質と結合する抗体を検出する試薬。

【請求項 2】

被験体が哺乳動物であることを特徴とする、請求項 1 記載の試薬。

30

【請求項 3】

検体が血液由来であることを特徴とする、請求項 1 記載の試薬。

【請求項 4】

さらに、H. ピロリの菌体成分または H. ピロリ菌体成分に対する抗体を含む、被験体由来の検体の H. ピロリと結合する抗体または H. ピロリ菌体成分の抗原も検出することを特徴とする、請求項 1 記載の試薬。

【請求項 5】

E L I S A またはイムノクロマト用試薬である、請求項 1 記載の試薬。

【請求項 6】

以下の工程を含む、被験体由来の検体の抗 H. スイス外膜画分または外膜画分に含まれる蛋白質と結合する抗体を検出することを特徴とする方法：

40

(a) 被験体由来の検体を H. スイス外膜画分、または外膜画分に含まれる蛋白質と接触させる工程、および

(b) H. スイス外膜画分、または外膜画分に含まれる蛋白質と結合した、前記検体中の抗体を検出する工程。

【請求項 7】

被験体が哺乳動物であることを特徴とする、請求項 6 記載の方法。

【請求項 8】

検体が血液由来であることを特徴とする、請求項 6 記載の方法。

【請求項 9】

50

さらに、以下の工程を含む、被験体由来の検体のH．ピロリと結合する抗体も検出することを特徴とする、請求項6記載の方法：

- (a) 被験体由来の検体をH．ピロリ菌体成分と接触させる工程、および
- (b) H．ピロリ菌体成分と結合した、前記検体中の抗体を検出する工程。

【請求項10】

さらに、以下の工程を含む、被験体由来の検体のH．ピロリ菌体成分の抗原も検出することを特徴とする、請求項6記載の方法：

- (a) 被験体由来の検体をH．ピロリ菌体成分に対する抗体と接触させる工程、および
- (b) H．ピロリ菌体成分に対する抗体と結合した、前記検体中のH．ピロリ菌体成分の抗原を検出する工程。

【請求項11】

請求項1～5のいずれか1項に記載の試薬を用いた測定および／または請求項6～10のいずれか1項に記載の方法により抗体が検出された被験体をH．スイスに感染していると判定する、H．スイスの感染の検出方法。

10

20

30

40

50